

岐阜県職員倫理憲章

郡 上 土 木 事 務 所

実行計画

長良川上流河川開発工事事務所

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に「岐阜県職員倫理憲章」が制定された。この内容を実践していくために、下記のとおり郡上土木事務所、長良川上流河川開発工事事務所実行計画を定めます。

令和7年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- あらゆる事務事業の遂行に当たり、常に法令基準に照らしながら判断・行動を行い、公平、公正な業務の遂行に努めます。
- 毎年倫理月間に職場研修を行い、職員の倫理意識の向上に努めます。
- 職務上利害関係がある者との面談や会食等の行為については、「岐阜県職員倫理規程」を遵守し、県民の疑惑や不信を招くことがないように努めます。
- 地方公務員法が定める守秘義務や情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を周知徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 職務に対する不法・不当要求には組織全体で対応し、危機管理部門等関係部署と連携し公平、公正に対処します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を挙げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 縮小コピー、両面コピー、共有情報の電子化、使用しない機器の電源オフ、事務用品の在庫管理の徹底及び再利用の推進、勤務時間前・昼休みの消灯の徹底、エコ運転の励行等常にコスト意識を持ちながら、経費の節減に努めるとともに、事務の効率化を図ります。
- 管理職員による組織のマネジメントに努め、事前に時間外勤務内容を把握し、翌日に時間外勤務成果を確認するなど、職員に時間管理の重要性を徹底するとともに、職員間の均衡ある勤務時間の確保と、効率的な業務遂行を心がけることにより、時間外勤務の縮減に努めます。
- 県市連携による物品共同調達を推進し、コスト縮減を図ります。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- 日頃から、各種研修会への参加や職場研修を通じて自己研鑽に励み、関係法令の理解と専門的知識の習得に努めます。
- 各種研修に参加しやすい職場の雰囲気をつくり、「OJT」や「off-JT」の実践により、職員の専門的能力・知識の習得に努めます。
- 各種媒体の活用等により常に国や他県の先進事例の情報収集に努め、重要な情報は回覧するなど情報の共有等を図り、迅速かつ効率的な事務の執行に役立てます。
- 行政はサービス業であると認識し、事務所へ来られた方は「お客様」であり、不快な思いをさせないよう真摯な対応に努めます。
- 事業に協力いただく地権者及び関係者への説明は、わかりやすく丁寧に行うとともに、県政に対する不信を招くことのないよう、誠実な対応に努めます。
- 県市連携によるワンストップサービスを推進し、住民サービスの向上に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 道路事故、河川事故等の発生時にはマニュアルに基づいた迅速な対応を行い、県民生活への影響を最小限にします。
- 危機管理マニュアル及び緊急連絡網は常に整備し、災害発生等の緊急時の対応に備えます。
- 県市連携により、災害時等の危機管理体制を強化し、特に、重大な災害が発生または発生するおそれのある場合においては、相互に情報連絡員（リエゾン）を派遣し、スピーディーな情報共有や効率的な復旧作業に努めます。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。
- 職務に関係のないホームページの閲覧や不確かな相手からのメールの開封は決して行わないとともに、職場のパソコンでは原則としてインターネットを閲覧しないなど、情報セキュリティ事故の防止に努めます。
- ソーシャルメディアを利用するに当たっては、職務での利用、個人での利用に関わらず地方公務員法等の法令を遵守するとともに「岐阜県ソーシャルメディア利用ガイドライン」に従い、県職員としての自覚と責任をもって適切に利用します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 建設現場では日頃から事故防止のため十分な注意を払い、万一事故が発生したときは早期の報告と状況把握、原因調査を速やかに行い、再発防止を図ります。
- 事故事例を共有し、同種事故の再発防止に活用します。
- 危機管理広報事案については、広報課等と連携を図りながら、「岐阜県危機管理広報マニュアル」に則って、透明・正確・迅速な情報発信に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 毎週課長会議、月1回課長係長会議を開催し、事務所内の業務の進捗状況等の把握と課題の解決方法等について自由闊達な議論を行い、職員が一丸となって対応に当たる職場づくりに努めます。
- 定期的な職員面談を実施し、職員の考え方や悩み等の把握に努めるとともに、勤務時間内外を問わないコミュニケーションを心がけ、職員間の信頼関係の構築に努めます。
- 日頃から周囲に目を配り、お互いに助け合いの心をもって業務に取り組みます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 地域活動やボランティア活動への積極的な参加を奨励し、地域における対話を通じて県民との意志の疎通に努めます。
- 環境に優しい物品の購入や、買い物時におけるマイバックの持参等、環境保全運動に積極的に参加します。
- 年休の計画的な取得促進等により、地域活動等が行いやすい職場環境づくりに努めます。
- 路上、河川等に放置されているゴミ等について、普段から積極的に回収し、地域の環境美化に努めます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 事業の計画段階から事業説明会や工事説明会などを積極的に行い、県政の情報提供や将来の計画などを説明するとともに、地域が抱える問題や要望等に積極的に耳を傾け、県民と一緒に「清流の国ぎふ」づくりを推進していきます。
- 県民の皆様からの苦情や要望・相談に対しては、真摯に耳を傾け、迅速かつ丁寧に対応し、必要に応じて事業の改善に役立てます。